

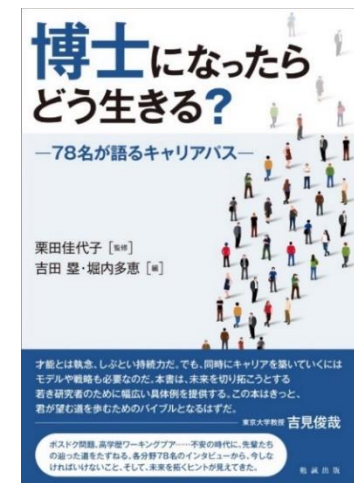
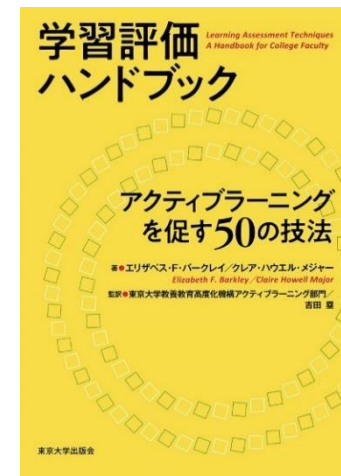
ワークショップ より良い学振申請書 (DC1/DC2) を作ろう

東京大学
吉田 壘

2022年4月2日

自己紹介 ～講師: 吉田壘～

- 東京大学 大学院工学系研究科 准教授 ([研究室 HP](#))
 - 専門: 教育工学 (EdTech, アクティブラーニング, オンライン学習, ファカルティ・ディベロップメント)
 - バックグラウンド: 計算機科学, 生体医工学
- オンラインにおける大規模なアクティブラーニングの実現に向けて活動中
- 2012～2014年度
日本学術振興会 特別研究員 (DC1)



自己紹介 ～サポーター: 中條麟太郎～

- 東京大学 文学部人文学科心理学専修 4年生
 - Human-computer interaction (ユーザーとコンピューターとの関わり)
 - 体験のデザイン・学習環境のデザイン・感情コミュニケーション
- 令和3年度 東京大学総長大賞 受賞
 - 東京大学におけるオンライン教育支援の経験から生まれた教育プラットフォーム「LearnWiz One」の開発とその評価としてのEdTech 分野における世界最大の国際コンテスト部門優勝



LearnWiz **one**

みんなの意見を賢く手元に

<https://one.learnwiz.jp/>

β版公開中！

- ・意見/感想を集約/共有できる
- ・一人作業でも他者から学べる
- ・大規模でも使える

質問受付も

本ツールで行います！

参加にあたって

- 本会は YouTube で配信中、録画も公開予定
 - Zoom 参加者は マイク・カメラ OFF をお願いします
- 本会の様子がスクリーンショットや参加者の発言も含めて記事や教材等としてウェブサイト等に公開される可能性があります

今日のゴールと目次

- ゴール

- 日本学術振興会 特別研究員（DC1/DC2）に応募する際に必要な申請書を作成する際のコツを把握して、より良い申請書を作成できるようになる

- 目次

- 学振を知る
- 申請書を書く
- 質疑応答

学振を知る

日本学術振興会 特別研究員 (DC)

- 若手研究者を支援するための制度
 - 研究奨励金 月額20万円支給
 - 研究費 年間最大150万円支給
- 特別研究員 (DC) に採択された87.7%の方が10年以内に「常勤の研究職」に着任
 - 出典: 令和2年度 特別研究員 – DC の就職状況調査結果について https://www.jsps.go.jp/jpd/data/pd_syusyoku/r2_dcgaiyou.pdf 2022年4月1日参照)
- (吉田の印象) 申請書を書くこと自体に価値がある
 - 研究者は自分の研究をわかりやすく伝えることが大事

相手を知る：書面審査セット

- 書面審査セットとして審査区分が提示されている
 - https://www.jsps.go.jp/j-pd/pd_sinsa-set.html
- 審査員全員が同じ分野の専門家である可能性はほぼ0
 - → 他分野の賢い専門家にわかるように書く必要がある
(不用意な専門用語の使用 ×)

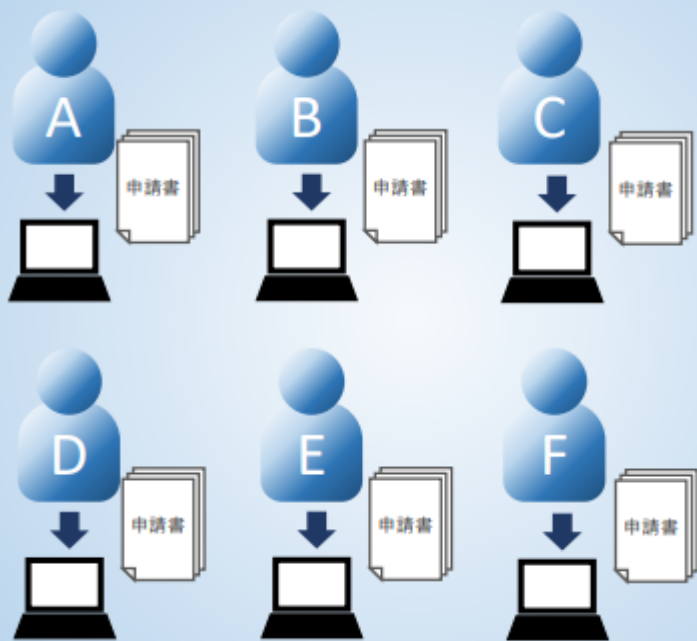
とにかくわかりやすく！

評価プロセス

一段階目の書面審査

1申請あたり、書面審査セット毎に配置された原則6名の審査員が書面審査（相対評価）を実施

<審査員>

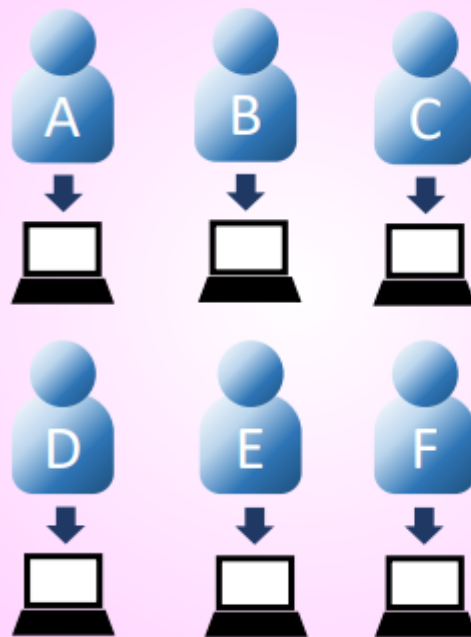


二段階目の書面審査

一段階目の書面審査の結果、ボーダーゾーンとなった申請を対象に、他の審査員の一段階目の評価及び審査意見も参考に改めて二段階目の評点を付し、採否を決定

<審査員>

(一段階目の書面審査と同一の審査員)



採用者の決定

評価プロセス

- 1段階目

- 5段階の評点（絶対評価）

- ①「研究計画の着想及びオリジナリティ」
- ②「研究者としての資質」

- 上記を踏まえて、5段階の総合評価の評点（相対評価）

- 2段階目

- 他者の評価・意見も参考に4段階の評点

申請書を書く

大方針

- 申請書の指示出しに忠実に書く
 - 例えば、研究の位置づけにおいて以下の項目は絶対書く！
 - 「当該分野の状況や課題等の背景」
 - 「本研究計画の着想に至った経緯」

2. 【研究計画】※適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。なお、本項目は1頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。←

(1) 研究の位置づけ←

特別研究員として取り組む研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題等の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯も含めて記入してください。←

- 構成について検討に検討を重ねる
 - 大きな話から具体的な話へ

構成案（あくまでも参考に）

- 研究計画
 - 研究の位置づけ（1p）
 - 当該分野の状況や課題等の背景
 - 本研究計画の着想に至った経緯
 - 研究目的・内容等（2p）
 - 研究目的
 - 研究方法・研究内容（何を、どこまで明らかにしようとするのか）
 - 研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較）
 - 本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し
 - 概念図
- 人権の保護及び法令等の遵守への対応（1p）
- 研究遂行力の自己分析（2p）
 - 研究に関する自身の強み（根拠も含めて提示）
 - 今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素
- 目指す研究者像等（1p）
 - 目指す研究者像
 - 上記の「目指す研究者像」に向けて、特別研究員の採用期間中に行う研究活動の位置づけ

申請書を読んでみよう

- 5分ほど時間を設けるので、
吉田の申請書の「これからの研究」を読んでみよう

各項目で書くと良さそうなこと

- ここからもあくまでも参考意見で！
(自分なりに思考して、自分なりのストーリーを作るのが大事)
- 研究の位置づけ
 - 当該分野の状況や課題等の背景
 - 社会的な課題や学術的な課題をわかりやすく記述する
 - 社会的な課題: 社会的に問題になっているところ、解決する意義がある課題
 - 学術的な課題: 先行研究でまだ明らかになっていないところや課題
 - 本研究計画の着想に至った経緯
 - 課題を踏まえて、提案する研究の着想に至ったストーリーを論理的かつ具体的に記述する

各項目で書くと良さそうなこと

- 研究目的・内容等
 - 研究目的
 - 研究内容を全て包括するような目的を記述する
 - 研究方法・研究内容（何を、どこまで明らかにしようとするのか）
 - 目的に対して整合性のある方法を用いる
 - 具体的に何をするのかに加えて、なぜそれをするのか含めて記述する
 - 他の方法ではなく、なぜ提案する方法を用いるのかを記述する
(ただ単にこういう方法を用いるは説得力が低い)
 - 研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較）
 - 特色: 他の研究でも用いられているが、一般には用いられていない特徴的なところを記述する
 - 独創的な点: 他の研究でもやられていない、自分の研究の独創的なところを記述する
 - 本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し
 - 実際に研究が上手くいった時の具体的な社会的なインパクトや学術的なインパクトを記述する
- 概念図
 - 研究計画のコアになるところや実験などの概念図を作成する

各項目で書くと良さそうなこと

- 研究遂行力の自己分析
 - 研究に関する自身の強み（根拠も含めて提示）
 - 強みに加えて、研究成果と紐づけながら、具体的に強みが発揮されたエピソードを記述する
 - 今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素
 - 後述する目指す研究者像と関連させて、自分にとって必要な要素を具体的に挙げて、どうその要素を獲得していくかを記述する
- 目指す研究者像等
 - 目指す研究者像
 - 目指したい研究者像を具体的に記述する
 - 上記の「目指す研究者像」に向けて、特別研究員の採用期間中に行う研究活動の位置づけ
 - 目指す研究者像に対して今回の研究活動がどう寄与するのか、今回の研究活動を通して、どう目指す研究者像を（部分的にでも）体現するのかなどを記述する（前々項と一貫性があると良さそう）

各項目の作成を支援する問い

- 研究計画
 - 研究の位置づけ（1p）
 - 当該分野の状況や課題等の背景を1～2行で教えてください
 - 本研究計画の着想に至った経緯を1～2行で教えてください
 - 研究目的・内容等（2p）
 - 研究目的を1～2行で教えてください
 - 研究方法・研究内容（何を、どこまで明らかにしようとするのか）を2～3行で教えてください
 - 研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較）を1～2行で教えてください
 - 本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通しを1～2行で教えてください
 - どのような概念図を作るか教えてください
- 研究遂行力の自己分析（2p）
 - 研究に関する自身の強み（根拠も含めて提示）を2～3行で教えてください
 - 今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素を2～3行で教えてください
- 目指す研究者像等（1p）
 - 目指す研究者像を1～2行で教えてください
 - 上記の「目指す研究者像」に向けて、特別研究員の採用期間中に行う研究活動の位置づけを1～2行で教えてください

その他の工夫

- 見出しと内容を一致させる
- 見出しを作る
- 強調を入れる
- 図を入れる

申請書を書く時のポイント

- (個人) ここまでの話を聞いて、申請書を書く時のポイントを自分なりにまとめて、LearnWiz One に書き出してみる (8分)
- (個人) 他者の投稿を確認して、「いいね」やコメントをしてみる (2分)
- (全体) 共有する

質疑応答

おわりに

おわりに

- ご参加いただきありがとうございました！
- アンケートにご協力ください！
- 今後の公開イベント
- 情報発信・共有
 - メーリングリスト: Web フォーム or Google グループからの登録
 - 情報発信: Facebook ページ